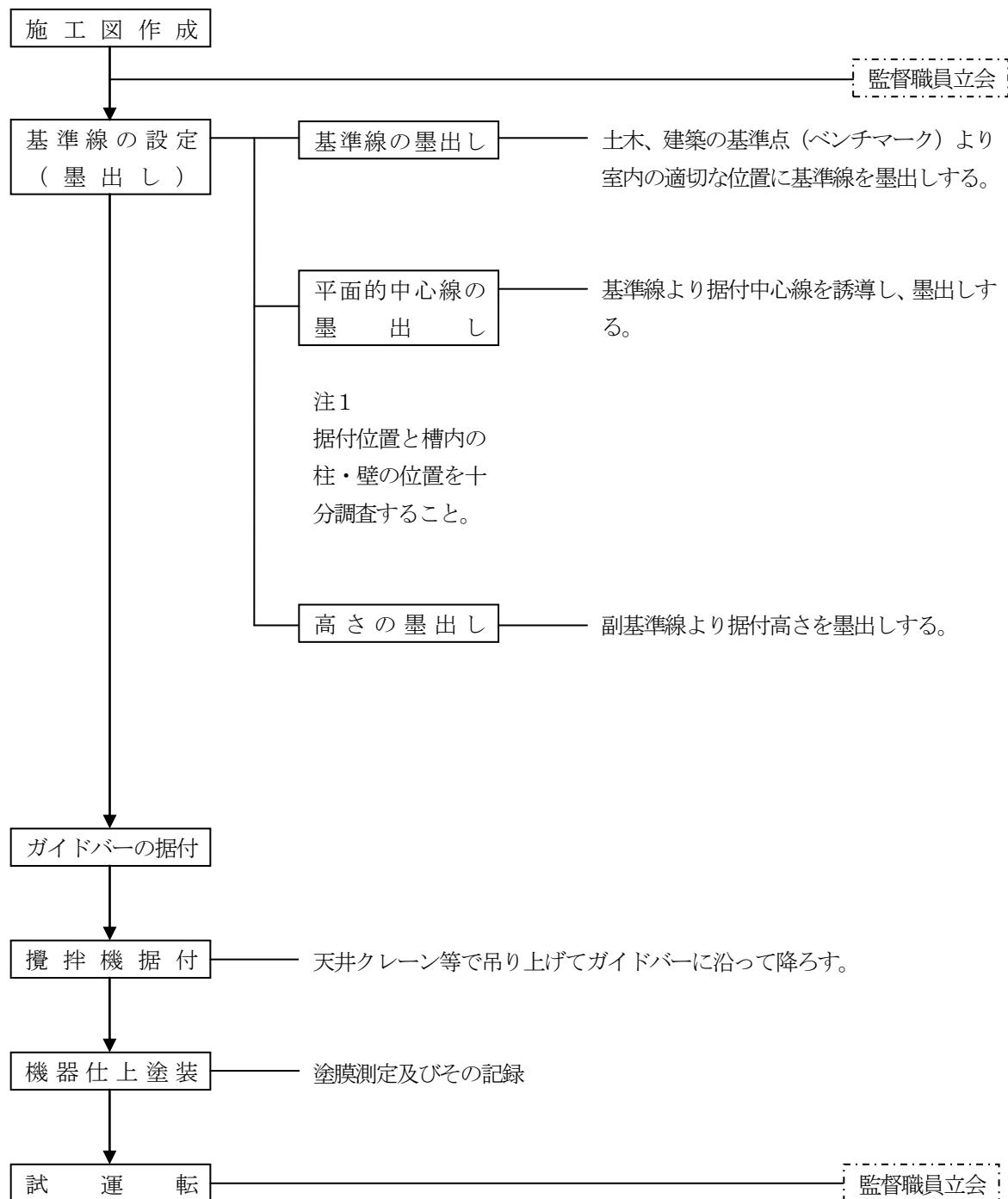


2. 10 汚泥濃縮槽及び汚泥貯留槽設備

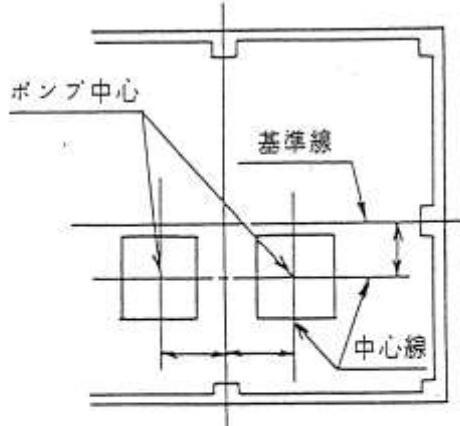
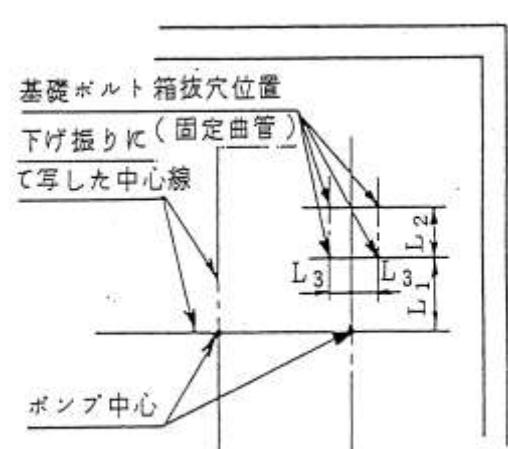
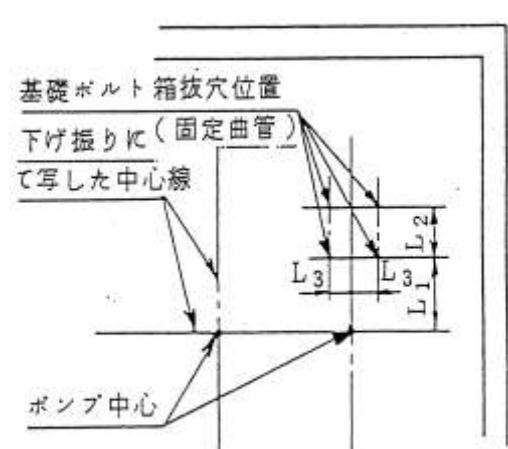
(2) 汚泥貯留槽攪拌機

① 据付手順

(ア) 汚泥貯留槽攪拌機据付フローチャート

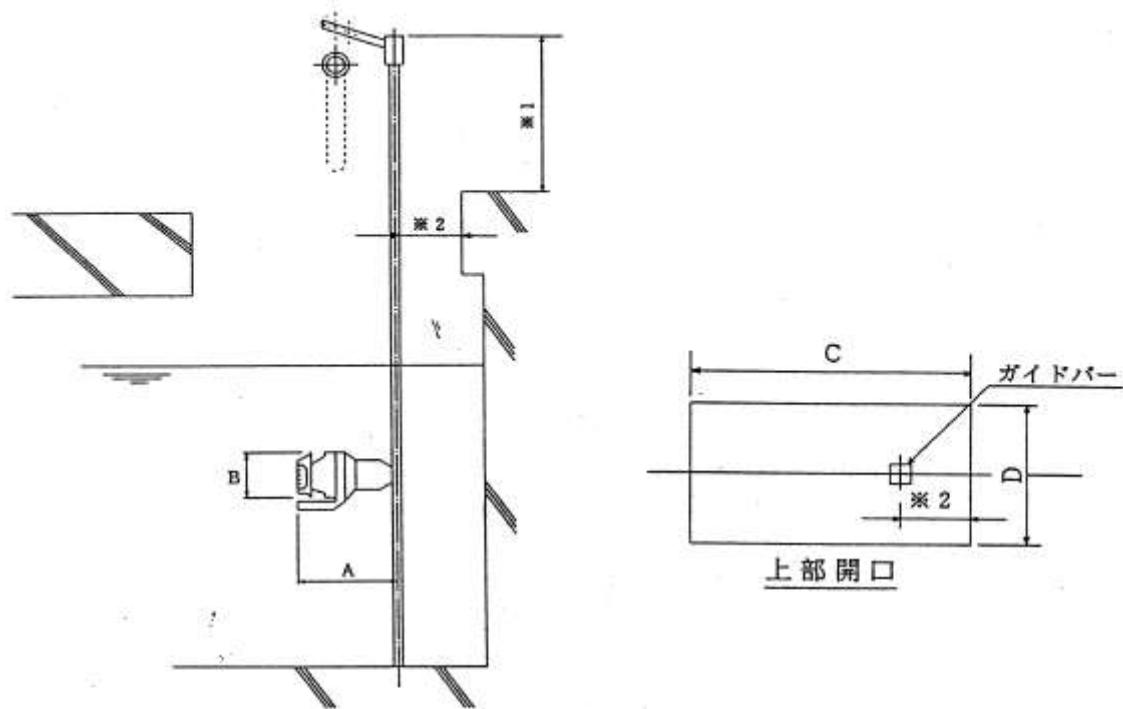


② 墨出し及び測定の要領

測定項目	測定要領	測定個所図
基準線の設定	<p>据付面の基準は、基準点(ベンチマーク)から図面寸法及び現地状況により基準線を決定し、墨出しをする。</p> <p>この場合、建屋の床及び壁など建屋内の配置をチェックとする。</p>	 <p>ポンプ室床面(上床面)の基準線、中心線</p>
スラブ面の基準線	<p>より、機器中心線を誘導し墨出しを行う。</p>	 <p>ポンプ床面(下床面)の中心線</p>
貯留槽床面(下床面)	<p>はスラブ床面(上床面)の機器中心線より下げ振りを吊り下げ、中心線を写しひり、攪拌機中心線の墨出しを行う。</p>	 <p>ポンプ床面(下床面)の中心線</p>

測定項目	測定要領	測 定 個 所 図
	<p>スラブ床面、貯留槽床の中心線を基準に、基礎ボルト箱抜き位置を墨打ちする。</p> <p>この攪拌機の中心は、ガイドバー中心とする。</p>	<p>スラブ面床 貯留槽床面 下げ振り 貯留槽床面（下床面）への中心線写し</p>
据付基礎台の点検	スラブ床の高さを基準して、貯留槽床面までの垂直距離を確認する。(H寸法)	<p>スラブ面床 貯留槽床面 H</p>
(注) (1) 複数台数ある場合には、相互の関連を充分に考慮し、墨出しを行うこと。		

③ 据付標準基礎図



プロペラ径 (mm)	A	B	C	D
φ 200 以下	700	300	1,100	500
φ 500 以下	1,100	700	1,600	1,300
φ 780 以下	1,400	1,000	1,700	1,300

設計条件・仕様	特記事項	施工注意事項 1.※は200mm以上とする。 2.※は300mmとした場合の開口寸法を示す。	図面名称	汚泥貯留槽攪拌機 据付標準基礎図
			図面番号	

④ 試験・試運転

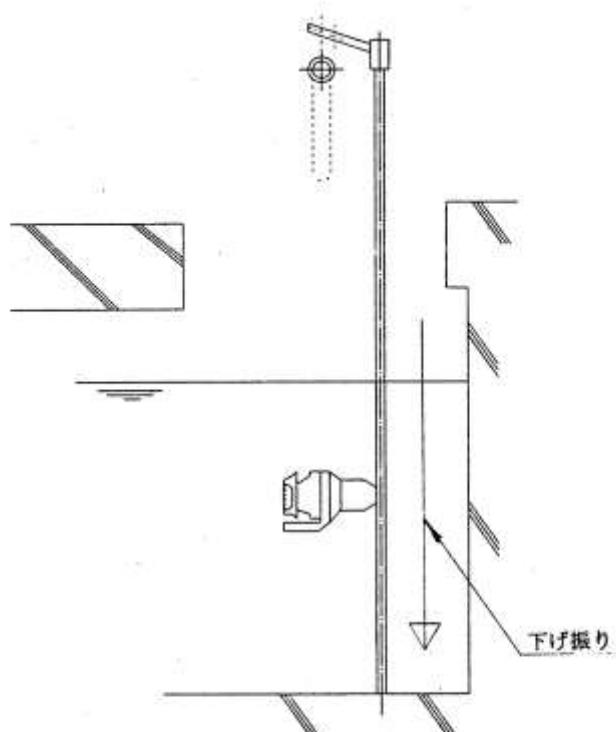
種別	試験内容	判定方法及び基準	記録方法	判定	摘要
	電 壓	定格電圧の±10%以内であること。			
	絶縁抵抗測定	動力及び制御回路の絶縁抵抗を測定し、0.2MΩ以上であること。	絶縁抵抗値		電気設備技術基準による。
	制 御 回 路	制御回路のチェックを行い、各機器が問題なく作動すること。			
	駆 動 装 置	潤滑油、グリス等の給油及び給油状態を確認すること。			
	回 転 方 向	正常に回転すること。			
	電 流	定格電流以下であること。			
	回 転 速 度	回転がスムーズであること。			

⑤ 施工記録

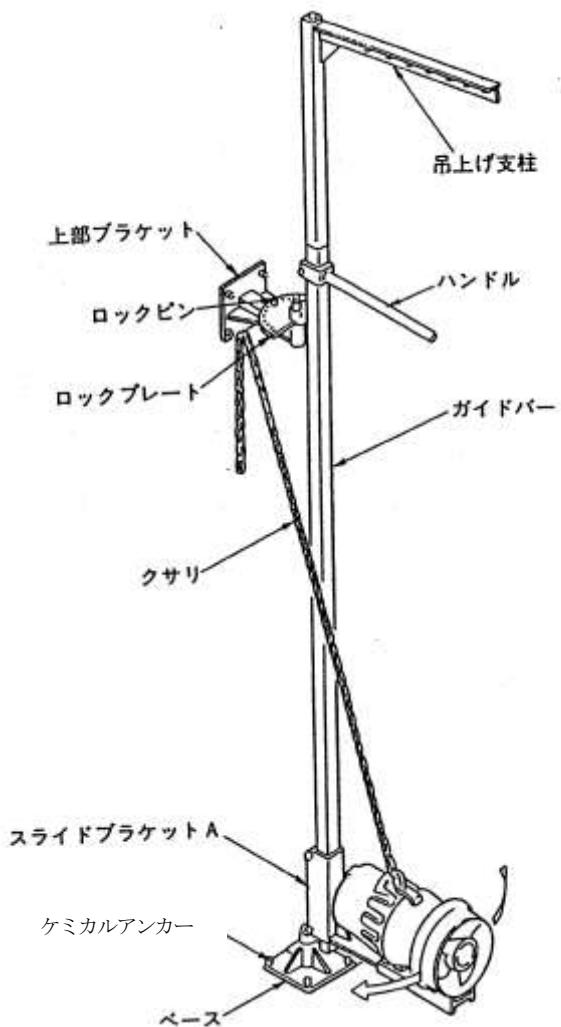
施工管理記録

汚泥貯留槽攪拌機据付記録表

工事名称			
施工場所		測定年月日	
機器名称		測定者	
機番(No)		立会者	



測定項目	基準値	垂直度	
		X軸	Y軸
垂直度			



汚泥貯留槽攪拌機